

ふる
る
里

ゆらり旅

【丹南篇】
TANNAN

心地よい風に誘われて、クルマを足羽川上流へと走らせた。新緑に彩られた山々、勢いよく流れる渓流の音。能楽の里としても知られる、静かな山間の里、池田を訪ねた。

清流と渓谷美の 足羽川上流

国道158号から美山・池田方面への県道にそれると、足羽川を渡る道中となる。しばらくは道と並行して川が流れ、変化に富んだその表情を眺めながら行く。

池田町志津原でクルマを降り、公園・遊歩道が整備された足羽川上流域を散策。音を立てて勢いよく流れる溪流には、すぐ近くまで緑の木々が迫っている。時折、スポーツトライトのように水面の一部分だけに陽が差し込む。自然はときに神秘的な演出を見せる。

足羽川は、岐阜県境、越美山地に位置する、共に標高1200メートル級の冠山・金草岳（きぐさだけ）に水源を発するという。一滴のしずくがどれだけ集まればこの流れになるのだろうか…、壮大なシーンを想像してみる。

豊かな清流と緑なす自然が、新鮮な気持ちと活力を与えてくれる。

足羽川上流。回むように伸びた緑の木々の中を、清流が勢いよく流れる。太陽の光、風や雨など、自然の条件によって、刻々と表情を変化させる。